

# 災害時要援護者避難支援制度の取組事例

## 1 支援組織概要

組織名：鋼管通2丁目町内会（川崎市） 世帯数：約240世帯

## 2 取組概要

町内会の地域内に住む方々を対象に、「災害時の避難情報の把握」、「孤独死の防止」、「日常の隣近所の目配り・気配り活動」を通じ、暮らしの安全・安心を確保していく取り組みを実施しています。この取組の中で、「災害時要援護者避難支援制度」の登録者の見守りや避難支援を進めています。

## 3 取組経過

地域の高齢化などが進む中で、地域住民が安心して暮らせる環境作りが課題となっていました。

以前から、高齢者などの日頃の見守りや災害時の安否確認、日常生活における簡単な手伝い（電球の交換や家具の移動など）などを、本人からの要望に基づき随時町内会役員等で対応していました。

地域全体で要援護者の見守りなどを更に推進するため、平成24年1月に町内会独自の取組として「見守り・助け合いネットワーク」を立ち上げ、全戸アンケート調査を実施し、日頃の見守りや災害時の支援などを希望する方（登録者）を募りました。併せて、近隣の方に支援者となってもらい、同年6月から見守り活動等を開始しました。

## 4 取組詳細

### 1 登録者数・・・約70名

\*一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯、障害者世帯、災害時要援護者避難支援制度登録者など、「見守り・助け合いネットワーク」の登録者数です。

### 2 支援者

\*登録者全員が、お互いできる範囲で安否確認や日頃の見守り活動等を実施することになっています。また、町内会役員や民生委員などが、各グループでの活動がスムーズに行えるように支援等を行っています。

### 3 取組方法

(1)町内会を14グループに分けて、各グループの中で支援者を決めて日頃の見守り活動を実施しています。

\*日常生活に支障がない登録者は、支援者として日頃の見守りや災害時の安否確認なども実施しています。

(2)町内会役員、民生委員などで月2回の定期訪問を実施しています。

(3)災害発生時の安否確認等を実施します。

### <日頃の見守り活動>

日頃の付き合いを通じた見守り活動を行う中で、状況変化（例：新聞がたまっている。カーテンが常時閉まっているなど）があった場合に、町内会役員に連絡し安否確認等の対応を行うことにしています。

### < 定期訪問 >

- ・町内会役員、民生委員、婦人会会長、老人会会長など4～5名で、月2回（10日、25日）訪問を実施しています。留守の場合は、連絡票を置いています。
- ・訪問時、健康状態や日常生活における簡単な手伝いの必要の有無を確認し、要望があった事項については、できる限り町内会で対応するようにしています。

### < 災害発生時の対応 >

- ・各グループで安否確認を実施し、町内会役員へ要援護者の安否情報を報告します。
- ・避難支援や救急搬送が必要な場合は、警察署や消防署に連絡をとるなどの対応を行います。

## 5 他団体との連携

### < 民生委員 >

- ・初回訪問や月2回の定期訪問を協力して実施しています。

### < 地域包括支援センター >

- ・町内会で高齢者の方を対象にしている「ふれあい会食」へ参加をしてもらうなどして、日頃から顔の見える関係を構築しています。
- ・日頃の見守り活動などで、要援護者が体調を崩し居宅生活が困難になっている場合などに連絡し、対応を依頼しています。

### < 日本鋼管病院 >

- ・年1回、日本鋼管病院で実施している防災訓練に町内会で参加し、要援護者・傷病者の移動訓練を実施しています。

## 6 工夫している点

- ・日頃からの地域住民のつながりがあって、はじめて災害時の対応も可能という考えから、平常時からの見守り活動を中心に進めています。
- ・見守り等の実施に当たっては、地域を14にグループ化し、近隣住民同士が日頃の付き合いの中で無理なく行える範囲としています。また、支援者については、予め特定の登録者（要援護者）を定めて対応するのではなく、各グループ全体で対応することにしています。
- ・取組開始時に、登録者（要援護者）と支援者の顔合わせを兼ねて、グループ毎に説明会を開催し交流を図りました。
- ・町内会未加入者も町内会加入者と同様に対応しています。未加入者に対しては、これら取組を通じ町内会活動の理解を深めてもらった上で、町内会への加入をお願いしています。

## 7 取組成果

- ・日頃の見守り活動等を通じ、登録者（要援護者）の状況把握ができるようになりました。また、グループ内の複数の方が情報共有することで、災害時においても速やかな対応が可能となっています。
- ・定期訪問を通じ、登録者（要援護者）に対して直接町内会のイベント等の案内も可能となり、参加者の向上にもつながっています。

8 その他



< 定期訪問状況 >



< グループ毎の説明・交流会 >



< 日本鋼管病院と近隣6町内会合同の避難訓練 >